

2022年度事業報告書
(令和4年10月1日～令和5年9月30日)

1. 事業の成果

① 医療情報提供事業：

ホームページ上に、研究・診療に関する情報、賛助団体からの情報を掲載し、関係者および一般に提供し、広く活用されている。症例レジストリ作成支援および難病支援事業を継続して行った。

② 学会・講演会の開催支援事業：

定期的な学会・講演会の開催支援を行った。web 併用による開催を継続しているが、会場参加者数も戻りつつある。岡山大学医学部皮膚科学教室同門会開催支援事業も再開した。いずれも成功裡に終了し、それぞれの目的遂行に貢献できたと考える。

③ 若手皮膚科医師支援事業：

若手皮膚科医師の語学研修の支援、留學生活のオリエンテーション支援として、留學中の医師へ助成金として支援を実施した。

2. 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
①医療情報提供事業	インターネット上での医療情報発信、会員への医療情報提供・講演会案内	通年	インターネット上、e-mail など電子媒体	2人	不特定多数の医療従事者及び一般市民	131,424
	症例レジストリ作成	通年	岡大皮膚科	1人	医療従事者 約300人	
	いい皮膚の日関連事業（啓蒙活動）	10～11月	郵送、新聞掲載など	2人	岡山県内の不特定多数	
②学会・講演会の開催支援事業	日本皮膚科学会岡山地方会開催支援	1/14 5/20 9/3	岡山コンベンションセンター、Web	9人	医療従事者 約450人	909,156
	岡山研究皮膚科フォーラム開催支援	1/14 5/20 9/3	岡山コンベンションセンター、Web	9人	医療従事者 約150人	
	岡山大学医学部皮膚科学教室同門会開催支援	5/20	岡山コンベンションセンター、Web	3人	医療従事者 約150人	
	日本臨床皮膚科医会岡山県支部特別講演会開催支援	9/3	岡山コンベンションセンター、Web	9人	医療従事者 約100人	
③若手皮膚科医師支援事業	語学研修の支援、留學生活のオリエンテーションの支援	10月	岡大皮膚科	2人	若手皮膚科医師 1人	1,567,576